

2025 年 8 月 21 日

各位

防災の日に向けて災害時コミュニケーション強化に有用な  
緊急災害用通信機器「ハザードトーク」の導入事例を公開  
～【株式会社ケイミックス】災害時のビルメンテナンス連絡網の強化を目指して～

株式会社 No. 1（本社：東京都千代田区、代表取締役：辰巳崇之、東証スタンダード：3562、以下当社）のグループ会社である株式会社 No.1 パートナー（本社：東京都千代田区、代表取締役：柘植 純史、以下 No.1 パートナー）が販売を手掛けるハザードトークを、総合ビルメンテナンス事業を展開する株式会社ケイミックス（本社：東京都港区、代表取締役社長：橋本圭史、以下ケイミックス）に導入いただいたことをお知らせします。

ケイミックスは災害時における社内・オーナー間の確実な連絡体制構築を実現するため、緊急災害用通信機器「ハザードトーク」を導入しました。



The infographic features a blue background with white and yellow text. At the top left, a blue rounded rectangle contains the text '導入事例インタビュー'. To its right are the logos for 'K-MIX' and '株式会社 No.1'. The main title '緊急災害用通信機器「ハザードトーク」' is written in large white characters. Below it, the words '導入事例' are arranged in four white boxes. At the bottom, the text 'ハザードトーク' is displayed in large black characters, with 'HAZARD TALK' in smaller white characters above it. On the right side, there is an image of a smartphone displaying the Hazard Talk app interface, which includes icons for emergency communication, building management, and disaster response.

#### ■ハザードトークの導入背景

株式会社ケイミックスは東京をはじめ、名古屋、大阪など全国で複数の拠点でオフィスビル、商業施設等の設備管理、警備、清掃などを行う総合ビルメンテナンス企業です。ビルにはスタッフが常駐し、大小さまざまな現場を横断して業務を遂行しており、災害発生時の迅速な連絡手段の確保が BCP（事業継続計画）の要となっていました。

同社は、2011 年 3 月 11 日の東日本大震災発生時には、各現場で携帯電話やメールがつかず、被害状況の把握や指示系統の構築に大きな支障があった経験を通じ、以降、定期的に BCP 対策を強化し、確実な通信手段を模索していました。

衛星電話は建物構造や天候により通信品質が左右され、基地局ダウン時には連絡が完全に途絶するといった課題があることから、有事でも混乱なく使える利便性と確実に接続可能な緊急災害用通信機器「ハザードトーク」の導入に至りました。

ケイミックスは、オプションの「050 プライム」に加入することで有事の際は災害時のコミュニケーションの範囲を従業員のみならず、その家族も対象とすることで社員の安心安全をより強化にすることを目指しています。

※050 プライムとは 050 で始まる IP 電話番号を利用し、携帯電話や固定電話、衛星電話と通話できるオプション機能です。

まもなく迎える『防災の日』は、私たち一人ひとりが災害への備えを新たにすることの大切な機会です。サプライチェーンの要である中小企業の事業継続は、日本経済全体の強靱性を支える上で不可欠であり、社会全体の経営課題でもあります。

No.1 グループは、引き続き非常時の連絡手段にフォーカスした緊急災害用通信機器ハザードトークの提供を通じて、一社でも多くの企業の持続的な成長を支え、より安全で安心な社会の実現に貢献してまいります。

## ■ハザードトークとは

緊急防災用通信機器「ハザードトーク」は専用の通信帯域を使用するため、災害時の発信規制の影響を受けず、音声をパケット変換することで拠点間でのハザードトークを用いた音声通信が可能です。そのため、有事の際に従業員の安否確認や支店、拠点の状況確認などに活用することができます。さらに、現地からの写真や動画の送信機能も搭載されており、被害状況を瞬時に他のエリアから確認することが可能です。

災害発生時の通信手段比較

機能比較 (災害時)	繋がりのやすさ	グループ通話	接続待ち時間	通信の 多重化対応	輻輳リスク	屋内通話	外線発信	画像・動画の リアルタイム共有
<b>ハザードトーク</b>	○	○	○(なし)	○ ※オプション	○(なし)	○	○	○
衛星電話	○	×	○(なし)	×	×(あり)	△※1	○	×
MCA 無線	△※2	○	×(あり)	×	×(あり)	△※1	×	×
災害時優先電話※	△※4	×	△(発信のみ)	×	×(あり)	△	△	×

※1. 専用アンテナ設置で利用可能。但し有線配線された固定場所に限定。※2. 2022年3月福島沖地震で停波。※3. 災害時は警察や消防への緊急電話が優先。東日本大震災時、最大80%発信制限。  
 ※4. 発信は優先されるが、着信は制限される。

※災害時優先電話については総務省ホームページでご確認ください。 [総務省 災害時優先電話](#)

## 【会社概要】

会社名	株式会社ケイミックス
本社所在地	東京都港区虎ノ門 1-3-1 (東京虎ノ門グローバルスクエア)
代表	代表取締役社長 橋本 圭史
URL	<a href="https://www.kmix.co.jp/">https://www.kmix.co.jp/</a>
設立年月日	1958年1月8日
事業内容	建物総合管理事業、道路総合管理事業、不動産事業、フード事業、物販事業、介護事業

会社名	株式会社 N o. 1 (証券コード 3562 東証スタンダード)
本社所在地	東京都千代田区内幸町一丁目 5 番 2 号 内幸町平和ビル 19 階
代表	代表取締役 社長執行役員 辰巳 崇之
URL	<a href="https://www.number-1.co.jp/">https://www.number-1.co.jp/</a>
設立年月日	1989年9月27日
事業内容	情報セキュリティ機器の企画開発・製造・販売及び保守事業 情報通信機器・OA 関連商品の販売及び保守事業

会社名	株式会社 N o. 1 パートナー
本社所在地	東京都千代田区内幸町一丁目 5 番 2 号 内幸町平和ビル 19 階
代表	代表取締役 柘植 純史
URL	<a href="https://www.no1partner.co.jp/">https://www.no1partner.co.jp/</a>
設立年月日	2019年4月15日
事業内容	OA 機器販売・保守サービス、通信機器の販売・工事／保守 電気通信事業、PC 販売・保守サービス、オフィス什器 防犯設備機器の販売・工事／保守

この記事に関するご質問やお問い合わせにつきましては、以下窓口へご連絡をお願いいたします。

株式会社 N o. 1

経営管理本部 IR 部

E-MAIL : [info-ir@number-1.co.jp](mailto:info-ir@number-1.co.jp)

以上